

黒田庄隣保館だより

6月号



【編集・発行】黒田庄隣保館 住所: 西脇市黒田庄町前坂 294-1 TEL 28-2344 2023年 6月 15 日発行



にしわきジュニアじんけん教室（6月3日(土)）田植え体験

【主催：西脇市人権教育課】

今年も田植えのシーズンがやってきました。

南宋(なんそう)の有能な愛国政治家であり、南宋三大詩人とされる范成大(はんせいだい)(1126~1193)の詩『挿秧(そうおう)(田植えの意)』を紹介します。

◆種(ま)くこと密(みつ)に移(うつ)こと疎(そ)にして緑毯(りよくたん)平(たいら)かなり◆行間(ぎょうかん)清浅(せいせん)にして穀紋(こくもん)生(しょう)ず◆誰(だれ)か知(し)らん細々(さいさい)青々(せいせい)の草(くさ)◆中(うち)に豊年(ほうねん)撃壤(げきじょう)の声(こゑ)有(あ)るを

【通釈】◇びっしりと密にまかれた苗代の苗をとり、まばらに植えてゆけば、田は一面緑の絨毯のようである◇田植えを終えたばかりの苗の列の間は、浅く清らかな水が満ち細やかな水紋がゆれている。◇誰が知っているだろう、このか細くただ青々とした苗の中に、◇秋の豊作を喜ぶ鼓腹撃壤(こふげきじょう:太平で安楽な生活を喜ぶ)の声が潜んでいることを。

田植えを終えたばかりの稲田に、秋の豊作を喜ぶ農民の声を聞くという、范成大の農民に対する暖かい愛情のこもった清らかな詩です。

みんなちがってみんないい

黒田庄中学校二年(当時) よしやま けい 吉山 慧

私は最近よく「ジェンダーフリー」「ジェンダーレス」という言葉を耳にします。だいたいの意味は知っていましたが、そこまで深く考えていませんでした。

そんなある日、私はテレビでジェンダーフリーについてのドラマを見ました。そのドラマでは、女性だからリーダーにはなれない、男性だから泣くななどと男と女で人を区別していました。私はドラマを見てからジェンダーについて考えてみました。すると、ユーチューブで一つのニュースを見つけました。そこでは男の子だから男の子用の服を着なさい、女の子だからランドセルは女の子らしい色にしなさいなど、性別にしばられた現実がありました。他にも性別によって区別され悩んでいるというニュースを見ました。心は男だけど体は女、男の子になりたいけれど周りの目がこわくて言い出せない。勇気を出して言っても周りの人は「気持ち悪い」「おかしいんじゃない」と言ったり、暴力をふるったり、いじめたり、その人の在り方を否定しました。

私はとても悲しくなりました。男だったらスカートをはいてはいけないのか、女だったらおしとやかにしなくてはいけないのか、人とちがっていてもダメなのか、「普通の人」になるためにつくられた自分でいなければならないのか、そもそも「普通の人」とは何なのだろうか。人はみんなちがってみんないいのに、そのちがいを認め合えないのはおかしいと思います。

差別がある一方でジェンダーに対して良い案も出ています。例えば制服。以前だと男の子は黒の学ランに黒のズボン、女の子はセーラー服にスカートといった服装でした。しかし、ここ最近では、ジェンダーに対する考えが深まり、男の子がスカートをはいてもいいし、女の子がズボンをはいてもいいと自由になりました。また、その他にもかみ型(男性でもロングスタイル、女性もボーイッシュなスタイル)、メイク(男性もメイクを楽しむ)、ファッション(男女けん用ユニセックス)、トイレ(性別に関係なく誰でも利用可能)など自由になりました。

まだまだ課題はたくさんあります。差別やへん見はなかなか消えないと思うし、昔からの伝統的な文化も男女で区別されていることが多いから変えることは難しいと思います。でも、固定された考えを新しい考えに変えることはできると思います。少しずつ小さなことでもいいから、みんなが生きやすくなる世の中をつくるために考えていきたいです。

そして最後に言いたいのは、女の子が男の子になっても、男の子がかわいいものを好きでも、それは「特別」でも何でもありません。自分のなりたいものになったり、自分の好きなものを言ったりするのは、将来の夢を叶えること、SNSに好きなものをあげることと同じです。

だから、みんなちがってみんないい。いろいろな意見を聞いて取り入れて考えて生きていきたいです。

(人権教育資料 なかま 2023(令和5)年3月発行
西脇市教育委員会 より抜粋)



● 教養講座生等合同開講式・人権学習会を開催しました！

去る5/1(月)、2023(令和5)年度教養講座生等合同開講式及び人権学習会を感染症予防対策を講じて行いました。

今回は、人権啓発ビデオ『バースデイ』を鑑賞しました。

LGBT等性的少数者やその家族が抱える問題を認識し、お互いに認め合い、助け合いながら、誰もが互いの人権を尊重し、より住みよい地域社会をめざそうと、参加した皆で思いを共有し、有意義なひとときを過ごすことができました。



◎ 「もったいない」を「ありがとう」に変える

フードドライブにご協力をお願いします！

ご自宅に「食べ物」は眠っていませんか？

「フードドライブ」は、ご家庭で余っている食品を持ち寄り、必要とする福祉団体や福祉施設、子ども食堂などに贈る活動です。

ご家庭に、いつ食べるか分からない食品や、同じような食材がいくつもありましたら、提供をお願いします。日用品も大歓迎です。

7月10日(月)～14日(金)に黒田庄隣保館(午前9時～午後5時)までお持ちください。ご協力よろしく願いいたします。



【問合せ 西脇市環境課 (TEL 22-3111 内線 1113)】

- 【対象食品】 ●未開封のもの ●賞味期限まで一ヶ月以上あるもの ●常温保存のもの
●製造者または販売者が表示されているもの ●成分又はアレルギー表示のあるもの ※アルコール(みりん、料理酒は除く)や手作りの品以外のもの
- 【特に喜ばれる食品】 ●米(白米) ●乾麺 ●インスタント食品、レトルト食品 ●缶詰
●海苔、ふりかけなど ●調味料(食用油など) 嗜好品(コーヒー、お茶など)
- 【対象日用品】 ●トイレットペーパー、ティッシュペーパー、生理用品、洗濯用洗剤、
台所用洗剤、紙おむつ

<北はりま定住自立圏事業>

女性のなんでも相談

女性が抱える様々な悩みや課題について一緒に整理し、問題解決のお手伝いをします。
なんでもお気軽にご相談ください。 女性の人権擁護委員があなたと一緒に考えます。

日 時 令和5(2023)年度 毎月第2木曜日 ①13:30～ ②14:30～

場 所 西脇市茜が丘複合施設「Mirai e」 ワークルーム

相談員 女性の人権擁護委員 ★ お子さま連れでも大丈夫です。
★ 予約もできますので、下記へお問合せください。
★ 相談者の秘密は守ります。

対象者 どなたでも(相談無料・キッズスペース有)

問合せ 西脇市男女共同参画センター (☎ 0795-25-2800 FAX 0795-25-2220)

6月11日～7月15日の隣保館行事予定表

日	月	火	水	木	金	土
6/11 	12	13 着付け	14 にこにこ喫茶 ひまわり	15 手芸	16	17 クラシックギター
18 	19 ミニいきいきサロン フラダンス	20 生活相談日 くらしの教室 3B体操	21 にこにこ喫茶 ひまわり	22	23 くらしの教室 三田音頭	24
25 	26	27 着付け ※3B 体操	28 にこにこ喫茶 ひまわり	29 ※フラダンス	30 	7/1 クラシックギター
2	3 ミニいきいきサロン フラダンス	4 生活相談日 3B体操	5 にこにこ喫茶 ひまわり	6	7	8 七宝焼
9	10 ミニいきいきサロン 3B体操	11 着付け	12 にこにこ喫茶 ひまわり	13	14 書道 三田音頭	15 クラシックギター

※ 印は、定例の日を変更していますのでご注意ください。

ポイント手話

単語を覚えよう☆
(インターネット・SNS)

ライン <LINE>

動画 <動画>

タブレット <タブレット>

インターネット <インターネット>

便利



ポイント手話

「雨 / 雨が降る」

「雨が止む」

小雨 <小雨>

* 大雨の表し方は
どのようにしますか??



編集後記

去る6月3日(土)、快晴の下、『にしわきジュニアじんけん教室：田植え体験』は、地域の方々との幅広い世代間交流と、自然との触れ合いを通して命の尊さや生きることの喜びを感じてもらいたいという願いを込めて開催いたしました。

約90名の参加者のほとんどが、裸足で田んぼに入り田植えを楽しむ姿に、昭和40年頃、牛で田を水耕し手作業で田植えをしていた時代が懐かしく思い起こされてきました。

お世話をいただきました地域の皆さま、ご協力いただきました保護者や先生方、本当にありがとうございました。(H・N)

